

ふれあい北守谷

令和 8 年 7 月 10 日 発行



私たちの



まちづくりへの思い

若い人たちが住みたくなるまち

明るくてきれいなまち

安心・安全で人に優しく住みやすいまち

4/26 令和7年度 北守谷地区まちづくり協議会 総会

4月26日【日】10時からもりりん北守谷（北守谷公民館）で開催されました。会員102名のうち、出席者38名、委任状41名、計79名、77%で規約の過半数以上で総会は成立しました。行政から総務課、健康長寿課、市民協働推進課、社会福祉協議会の他、御所ヶ丘小の新任の立花校長先生や大井沢小大場校長先生も出席されました。

鈴木会長の挨拶の中で、R7年度の主な事柄として、① もりやっ子食堂の米価他物価高騰の中での活動 ②地区防災訓練では初めて3箇所同時開催したこと ③ 薬師台5丁目の交差点に信号機設置ができたことを上げられ、R8年度の対応としては、① デジタル化への取り組みで今年度前半には公式ラインで発信したい ② まち協と北連協の防災組織の一体化 ③ 敬老事業については80歳以上を対象に記念品贈呈となる予定 ④ 小・中学校との連携において、コミュニティースクールの活動が4年目に入り、職場体験への推進、一斉下校時の見守り その他、若い人たちが安心、安全で明るく、住みやすいまちづくりを進めていくことを話されました。

各部会からの活動報告があり、R7年度の決算、R8年度の活動方針、予算等全ての議案は可決されました。予算の中で、今年度より市民団体が作り上げたイベントを継続して頂くために、会場の設営などに関わる費用を対象として、「分野別交付金」の拡充が発表されました。これに北連協の主催する「北守谷夏祭り」の会場設営費用が対象となり、約50万円増額されることとなりました。（令和8年度の予算と活動概要はP3に掲載されています）

出席者の皆さんからは

- ① 地域に密着して活動を啓蒙して欲しい、声なき声を活かしてほしい
- ② 地区の敬老事業では記念品配布ではなく、イベントを是非再開させてほしい。

- ③ 色々な審議会に参加されているが、その内容を適時知らせて欲しい。
- ④ 新しいメンバーは増えているのか。
- ⑤ 海外の方が増えているが、外国人に対する対応はしているのかなどの質問・意見がありましたが、それぞれに対し答弁いたしました。



鈴木会長

赤井議長

@もりりん北守谷

令和8年度 北守谷地区まちづくり協議会活動概略予算（単位：円）		
事業名・会議等	担当部会	予算
助け合い活動・スマイル体操・健康スポーツ・もりやっ子食堂等 傾聴ボランティア案ハート事業	地域福祉部会	1,290,000
ぶらぶら亭・くわがた亭 フリーマーケット・子供工作教室	交流活動部会	540,000
小・中学校区防災訓練 防犯活動・交通安全	防災・防犯・交通安全部会	840,000
生活環境整備事業・啓発事業	生活環境部会	300,000
広報事業（広報紙の発行等）	広報部会	350,000
敬老行事事業	プロジェクト	1,300,000
協議会運営・活動拠点整備事業	まちづくり協議会	803,000
夏まつり支援事業		600,000
計		6,023,000

「北守谷地区づくり協議会」では少しでも多くの方に事業に参加いただくため広く構成員を募集しております。協力いただける方は下記にご連絡下さい。 問い合わせ先 守谷市 生活経済部 市民協働推進課 0297-45-1111(内線 131)

交 流
会 活
部 動

フリーマーケット



どこでも茶屋
ぶらぶら亭・くわがた亭



フリマの運営お手伝いを
募集しています！♡



沢山の方、お待ちしております！！



折り紙のバラ

折り紙の白鳥

手作りアクセサリ



男のエプロンを買ってしまいました！

北守谷遊歩道どこでも茶屋&フリマ 秋シリーズは9月から！

2026春シリーズのぶらぶら亭、くわがた亭、フリーマーケットはおかげさまで多くの来場者をお迎えし、無事に終了いたしました。

5月16日(日)、快晴に恵まれ、明るい陽射しの元、立沢公園で恒例のフリーマーケットが開催されました。今回も特別参加で和太鼓「友」、スマイル体操、大井沢金管クラブ、トランペット個人演奏の他、新しく「折り紙教室」も初参加!!

北守谷まち協の活動の一つとして守谷市から取材をして頂き、「広報もりや」(7月10日号)にその様子が掲載されます。ぜひ「広報もりや」の記事もご覧ください。

2026秋シリーズは9月から始動です！

月	日	曜日	実施内容	会場
9月	20日	日	ぶらぶら亭	大山公園
	27日	日	くわがた亭	くわがた公園
10月	4日	日	ぶらぶら亭 フリーマーケット	大山公園
	11日	日	くわがた亭	くわがた公園
	18日	日	ぶらぶら亭	大山公園
	25日	日	くわがた亭	くわがた公園
11月	1日	日	ぶらぶら亭 フリーマーケット ※予備日11/3(祝・火)	立沢公園
	8日	日	くわがた亭	くわがた公園
	15日	日	ぶらぶら亭	大山公園
	22日	日	くわがた亭	くわがた公園
	29日	日	ぶらぶら亭	大山公園
12月	6日	日	ぶらぶら亭	大山公園



人気の陶器販売、素晴らしいです！！

もりやっ子食堂、ボランティアさん募集！！

北守谷地区の子どもたちの笑顔と心優しいボランティア仲間たちがまっています！

★「もりやっ子食堂」は子どもたちが安心して集い、手作りホカホカのカレーライス等を皆で一緒に楽しく食べて・遊べる居場所です。

★「もりやっ子食堂」は大人たちが地域の子どものお腹と心を満たし温めたいと願い、活動する居場所・拠点です。

開催日：毎月1回 第3又は第4土曜日

場所：文化会館

内容：＜※参加者が①又は②を選択して参加する＞

① 食材バックの配布

② 会食(カレーライス・フルーツポンチ+遊び・交流

参加者数：毎月約150名(ボランティア約20名)

ボランティア活動時間：時間差で活動可能(約2.5時間)

連絡先：大塚 0297 45 6938



令和8年度北守谷地区まちづくり協議会各部会事業活動計画表													2025. 4. 26		
(事業予算額の単位：千円)													まちづくり協議会		
担当部会	事業名・ 会議等	事業 予算額	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
地域福祉	①御所5 助け合い事業	140	実施日は依頼日、高齢者宅助け合い活動、茶話会、御所ヶ丘レストランの開催												
	②久保3 助け合い活動事業	150	高齢者宅の助け合い、茶話会、スマホ教室、くぼさん食堂、粗大ゴミ回収、独居者見守り対策												
	③松前台ひふみ助け合い活動事業	50	実施日は依頼日、松前台1、2、3丁目地区内高齢者宅、粗大ゴミの処分、庭木の剪定、伐採、刈込												
	④松前台5丁目助け合い活動事業	60	実施日：随時、松前台5丁目地区内、庭木の剪定、除草、芝刈り、果樹木の管理・収穫など												
	⑤薬師台5丁目助け合い事業	30	実施日：随時、薬師台5丁目及び近隣地区、買い物や通院送迎、庭木の剪定、除草、粗大ゴミ処分、広報活動												
	⑥スマイル体操開催事業	70	実施日：月1回、文化会館他 障がいのある人もない人も気軽にフィットネスが出来る場として開催												
	⑦健康スポーツ推進事業	60	グラウンドゴルフ：場所 薬師台緑地、第2、4水曜日、毎週金曜日、 ばたか体操：久保ヶ丘3丁目自治会館、毎週金曜日10時より												
	⑧子供の見守り強化事業	200	ピンクの見守り幟旗を各町内会・自治会、学校施設で掲げ、地域での見守り活動												
	⑨支え・助け合い制度構築事業	50	拡大推進会議やふれあい北守谷で活動の趣旨、必要性の説明、助け合いの会立ち上げ支援												
	⑩もりやっ子食堂事業	480	実施日：毎月第3又は4土曜日、文化会館、カレーライス100食、早朝パックの配布												
	⑪傾聴ボランティア楽ハート事業	0	実施日：毎月の予定表に基づき、やまゆりの郷、文化会館、個別傾聴活動												
小計		1,290													
交流活動	⑫どこでも茶屋 ぶらぶら亭事業	300	実施日：春（4－6月）、秋（9－12月）、第1、3、5日曜日、オープンカフェ 大山公園、立沢公園												
	⑬どこでも茶屋 くわがた亭事業	120	実施日：春（4－6月）、秋（9－11月）、第2、4日曜日、オープンカフェ くわがた公園												
	⑭子供工作教室事業（多世代交流）	70	実施日：通年、ぶらぶら亭、くわがた亭、キ・ターレ等、おもちゃの修理や工作・イベント実施												
	⑮フリマーケット事業	50	実施日：春（4－5月）、秋（10－11月）各2回、 場所は立沢公園、大山公園												
小計		540													
防災・防犯	⑯小学校区避難訓練事業	480	毎月第4木曜日 定例会議 学校区防災訓練 11/29、12/6												
交通安全	⑰防犯活動推進事業	80	実施日：通年、北守谷地区内、「見守りキャップ」着用した「見守りながらパトロール」活動												
	⑱防災・防犯・交通安全啓発事業	280	交通安全、防犯知識の啓発活動、7/26 防災講座研修、4月新入学児童に啓発グッズ配布												
小計		840													
生活環境	⑲生活環境整備事業（部会義含）	200	実施日：随時、公園ベンチ美化活動、遊歩道整備美化、通学路の不安箇所点検、やまゆり花壇の育成												
	⑳環境啓発事業	100	実施日：随時、地区内の学校、子ども会の児童に里山学校田畑及び里山広場、稲作、作物栽培体験、												
小計		300													
広報	㉑北守谷地区広報事業	350	広報紙 ふれあい北守谷 7月 37号、11月 38号、3月 39号の各6000部発行 他												
プロジェクト	㉒北守谷地区敬老事業	1,300	実行委員会を立ち上げ、敬老行事について協議、企画、実施 今年度は10月記念品の配布												
協議会運営	㉓協議会運営・活動拠点整備	803	デジタル化推進プロジェクトの遂行、夏祭りへの出店、会議運営調整、準備等												
	㉔夏祭り支援事業	600	北連協を通して、地区最大の交流の場である第39回 夏まつり（8/22、23）を支援する												
小計		1,403													
合計	24事業	6,023													
会議予定	●各部会会議 ○防災防犯交通部会	毎月第4木曜日 定例会議													
	○地域福祉部会	偶数月 第3水曜日	6/18			休会			10/21		12/16		2/17		
	○交流活動部会	偶数月 第2木曜日	6/11			8/19			休会		12/10		3/11		
	○広報部会	編集会議を発行号に合わせて毎月2回程度開催（開催日は土、日で調整している）													
	●役員会議（奇数月第3土曜日）		5月17日		7月11日		9月19日		11月21日		1月16日				
	●拡大推進会議（奇数月第3土曜日）				7月12日		9月20日		11月21日		1月17日				
	●定期総会	○												議案審議	
	●北守谷地区自治会連絡会議(参考)		5月31日			8月9日		10月18日				2月21日			

敬老事業：記念品贈呈方式に！

- 5月16日の役員会において協議の結果、今年度の敬老事業は昨年に引きつづき記念品の贈呈方式となり、次の日程で実施することとなりました。
- ① 記念品の選考：いくつかの条件を設定しており、7月初旬までに決定します。
 - ② 対象者は80歳以上とし、対象人数は1436名となります。（因みに75歳以上は2953名です）
 - ③ 配布時期は10月下旬の1週間に行います。

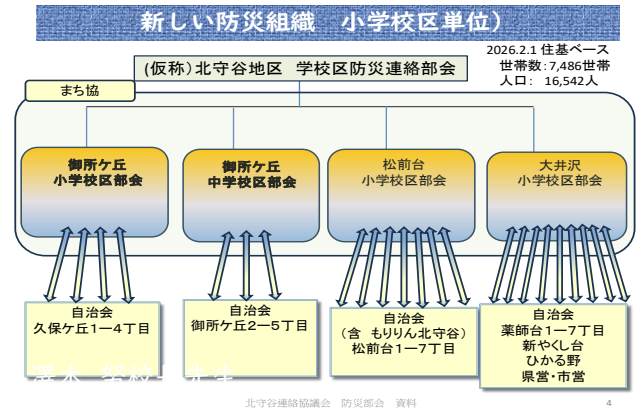
8月の夏祭りへの出店決定！！

昨年に引き続き、今年の夏祭り（8月22、23日）にまち協のブースを出展します。地域に皆さんにまち協の活動を知って頂けるようパネル展示スタイルで行います。黄色いテントが目印！！



防 災 防 犯 交 通 安 全 部 会

学校区防災連絡部会の発足！！



第1回 学校区防災連絡部会の模様

＜防災啓発研修会のお知らせ及び参加募集＞

今年度は次の日程で計画しました。参加希望者は7月16日までに市民協働推進課の亀崎さんまで連絡願います。（0297 45 1111）

月日：7月26日（日）

場所：しながわ防災体験館（品川防災センター 2F）

集合：7時55分 久保ヶ丘郵便局前、 帰りは17時頃

尚、人数が定員オーバーした場合は調整になる場合があります。

5/8（金） 学校生徒・児童の引き渡し訓練

市内の全小・中学校で引渡訓練が行われました。まち協メンバーも役員・防災部員他広報部員が参加しました。北守谷地区の4校も午後2時に震度5の地震発生の場合で、児童生徒は机下に避難、その後校庭や体育館に集合し、2時半から3時半の間に保護者が続々と児童・生徒の引き取りに来校されました。各学校とも保護者の関心が非常に高く、御所ヶ丘中では477人中残ったのは3人のみ、残った児童生徒については先生が徒歩で自宅まで送り届けました。

御所中では澤木校長先生の東日本大震災の体験

自分の命は自分で守る

自分で危険予測し行動する

自分で考えて危険回避

を訓示されました。

また、訓練の成果と課題として、

避難行動は静粛・統制のとれた行動が必要

引き渡し時間は1時間で完了



まち協メンバー参加

6月20日（土）、各自治会から35名出席し、第1回学校区防災連絡部会が開催され、3年がかりで検討してきた北守谷地区連絡協議会の防災部会（自治会の自主防災組織関係）とまちづくり協議会の防災部会が発展的に統合された新組織が発足しました。

これにより、防災関連の情報が一元化されます。学校区単位の避難所運営は複数の自治会をまたがるため、お互いの役割を決め避難所運営する必要があります。

自治会の自主防災活動と学校区単位の防災活動が連携し、一年毎で担当者が変わる自治会の防災体制を改善していきます。

今回の会議では、新しい組織の役割、活動内容、継続性のある組織体制の確立、部会長、副部長などコアメンバーの選出を行い、今年度の学校区防災訓練計画を確認しました。

＜今年度の学校区の避難所防災訓練＞

11月29日（日） 松前台小地区、大井沢小地区

12月5日（土） 御所ヶ丘小地区、御所ヶ丘中地区

＜第2回 学校区防災連絡部会＞

開催日 9月6日【日】午後1時半より 文化会館 大会議室

「みまもり・ながらパトロール」

参加者を積極的に募集しています。

まち協が市民協働課宛てにご連絡ください。

住所・氏名・電話番号を登録すれば見守りキャップをお届けします。

皆で安心安全のまちをつくりましょう



御所ヶ丘中



大井沢小



松前台小

北守谷地区の小・中学校の児童・生徒数 顕著な減少傾向

今年度(R8年度)の御所小の新入生は、松並青葉地区からの新入と転入児童が24名いて、転入生は昨年を含め計54名となりました。守谷市は、小学校の適正規模を24クラスと決めております。しかし、北守谷地区の児童・生徒数は年々減少傾向にあり、10年前と比べてマイナス22%、人数では約マイナス400名となっています。

やはり、松並青葉地区からの転入生が来てもらえるように継続的に強く推し進める事が守谷市にとっても児童にとってもベストだと思います。

取材を通して気が付いたことですが、今年度の中3は、3.11の年に生まれた子供たちです。『陽』という漢字を使った名前が多いと感じたので、その子のお母さんに尋ねてみたところ、『3.11があったので、希望を持って』というイメージがあったのでは?』とのことでした。

5/25(月) 第42回 御所ヶ丘中 体育祭

躍動する 御所中生!!

5/22は雨天順延となりましたが、5/25 当日は花曇りで丁度良い天候に恵まれました。競技が始まる前の生徒たちの優勝に掛ける思いは熱く、各学級の応援旗を振りかざしてチーム毎に肩を組んで必勝を誓い合いました。

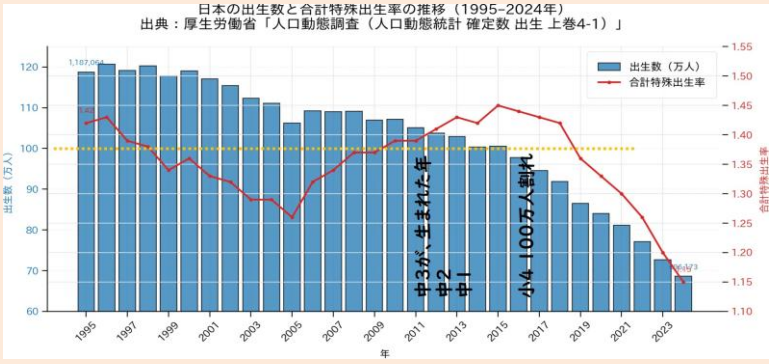
今年のスローガンは「勝ち負け以上にガチになれ、輝け!! 俺らの青春ダイナミック」です。最近の体育祭は、午前中で競技が終わります。最初は全学年、全生徒が参加する団体リレー、その後は各学年で団体競技、1年生は青春ハリケーン、2年生は〇人〇脚です。最初は五人四脚、最後は二人三脚と、徐々に人数が少なくなっていき、スピードで最後の逆転を狙えます。

3年生は何とも珍しい綱引き、初めて見る保護者はどのように勝負がつくのか分かりませんでしたが、大変ユニークなものでした。我々の年代では考えられなかったポイントゲットの競技は、各クラスが緻密な作戦を練って戦っていました。

最後は各クラスから男女4人ずつ8人による選抜クラス対抗リレーで大いに盛り上がりました。3年生には記憶に残る体育祭となり、1年生には2か月前の小学生時代とは大きく違う迫力のある体育祭にビックリし、中学生最初の感動的なイベントになったと思います。



北守谷地区 小・中学校 新入生と総児童・生徒数							
	2017年 (H29)		2024年 (R6)		2025年 (R7)		2026.4.1 現在
	新入生	総数	新入生	総数	新入生	総数	新入生 総数
御所ヶ丘小	60	360	42	280	66	303	56 (24) 313 (54)
松前台小	57	380	39	278	41	266	41 258
大井沢小	97	563	70	404	53	398	32 404
小学校 計	214	1303	151	962	160	967	129 975
御所ヶ丘中	215	563	169	558	160	529	148 477
総計	429	1866	320	1520	320	1496	277 1452
3年前比			R3年度比	89%	R4年度比	91%	R5年度比 93%
10年前比							H29年度比 78%



御所ヶ丘小の校長先生が新しく赴任されました!

御所ヶ丘小では昨年までの高野先生が退職され、新しく立花校長先生が赴任されました。早速インタビューに伺いました。立花先生は既に守谷市における教職経験が豊富です。今年度のテーマは「自己決定」、学校と地域とのコミュニケーションを図るために、自らHPを毎日アップしておりますので、保護者のみならず、地域住民の皆さんに見ていただきたいと思います。

創立45周年の節目に、地域の皆様と共に歩む学校づくりを 守谷市立 御所ヶ丘小学校長 立花 英郎



立花 校長先生

趣味：サッカー

座右の銘：

① 一期一会

② ありがとうと言われるように

今年度、御所ヶ丘小学校に赴任いたしました立花英郎と申します。日頃より本校の教育活動に対し、並々ならぬ温かいご理解と多大なるご協力をいただき、心より御礼申し上げます。

御所ヶ丘小の門をくぐり、毎朝子どもたちの輝くような笑顔に出会うたび、私はこの地域全体の温かさと、皆様が注いでくださる深い愛情を肌で感じております。こうした子どもたちの生き生きとした姿や本校の良さ、そして地域の皆様への感謝の思いを、今年度は学校ホームページにおいて積極的に配信しております。お時間のある際にご覧いただければ幸いです。学校の教育活動は、地域という確かな支えがあってこそ成り立ちます。まさに「学校と家庭、地域は車の両輪」であり、子どもたちの健やかな成長という同じ目標に向かって手を取り合う、かけがえのないパートナーであると確信しております。

さて、本校は今年、創立45年という記念すべき節目を迎えました。この「御所ヶ丘」という美しい地名は、今から約450年前の戦国時代、高貴な人物をお迎えするために新しく御殿(御所)を建てたという歴史的な由来があるそうです。これほど由緒ある名を持つ学び舎で、地域の皆様が45年という長い歳月をかけて紡いでこられた伝統の重みに、身の引き締まる思いでいっぱいです。

このような中、先行きが不透明で予測困難な令和の時代を、子どもたちがたくましく生き抜くために、本校では「自律」と「尊重」を教育の柱に据えております。自分で考え、判断して行動する「自律」の心。そして、互いの「違い」を認め合い、一人ひとりの「たった一つの命」を何よりも大切にする「尊重」の精神です。自分を大切に、そして周りの人も同じように大切にできる子どもたちを育てることで、誰もが自分らしく輝ける学校を目指してまいります。

また、本校には子どもたちに大人気の「ごしょまる」というマスコットキャラクターがいます。その前向きな瞳のように、私たち教職員も常に前を向き、御所ヶ丘小に関わるすべての方々の「ウェルビーイング(幸福)」のために精進を続けてまいります。45周年のその先へ、子どもたちの未来の笑顔のために、今後とも変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

立沢里山の代かき、田植え、夏の草とり奮闘記

カエルの合唱に包まれて! 児童39人が挑んだ泥んこの「代かき」

4月18日(土) 青空が広がる好天のもと、立沢里山の「田んぼ学校」で今年度の米作りが本格的に始動しました。

大井沢小5年生25人、松前台小5年生14人、計39人が自主的に参加、学校職員9人、保護者数人、里山の会会員13人で約1時間、泥だらけになることも厭わず、子どもたちの集中力とチームワークで田んぼの雑草は姿を消しました。



泥だらけの勲章! 児童112人が挑んだ、深田での「田植え」課外授業

5月15日(金) どんよりした曇天の中、大井沢小5年生63人、松前台小5年生49人、計112人と学校職員9人、市教育委員会生涯学習課から2人、里山の会会員8人、有機農園クラブから2人が集結し、生涯学習課の野口さんからの説明の後、クラス毎に交代しながら順番に田んぼに入りました。

深く沈み込む足を取られながらも2枚の広い田んぼはまたたく間に全てのエリアで完了しました。

やり遂げた田んぼには青々とした苗が美しい列をなしてしっかり植わりました。



泥の中の小さな冒険! 児童25人が見せた、生き物への情熱と「夏の草取り」

6月20日(土) 梅雨特有のしっとりした曇天の中、大井沢小5年生18人と松前台小5年生7人、計25人の児童が週末の休日にも拘わらず、自分たちが植えた稲のために草取りを行いました。学校職員6人、保護者数人、里山の会会員12人の暖かい視線で見守られる中、作業が始まりました。

1か月でしっかり根付いた稲でしたが、同時に稲の生長を阻害する雑草たちも勢いを増していました。児童たちは泥の感触を確かめながら、稲の株間の雑草を丁寧に抜き取っていきました。

自然豊かな立沢里山、草取りに集中する足元で「小さな住人たち」が動き出すと、一気に「大自然の遊び場」となり、カエルに夢中になったり、一匹のへびを見つけて「捕まえよう」と果敢に意気込む頼もしい姿も見られました。

約1時間余りて終了し、「次は9月の稲刈りでまた会おう」と再会を強く約束してこの日の活動を締めくくりました。(平野記)



守高と北守谷の接点を考えよう！ 今年の文化祭は 10/24(土)

まち協 広報部のスローガンの 1 つに「若い人が住みたくなる街」という言葉があります。若い人はどこにいるのかな？ と探していたところ、3/13(金)に守谷高校(以下守高)の生徒会とお話をする機会を得られましたので、**守高の高校生と北守谷の住民の接点**を探ってみたいと思います。

守谷高校 生徒会のみなさん！

大久保 桃加さん 丁 璽瑞さん 岡崎 瑠奈さん 池田 紗彩さん

もりすけ



寺田 和久先生

坂巻 結愛さん

柴沼 祐輝さん

藤原 光康さん

小田 優季先生

みなさん、**守高の文化祭**に行ったことはありますか？ 毎年、文化祭は 2 日間開催されて、**2 日目は一般公開日**なので、ステージ発表や模擬店など**生徒たちのアイデア**が詰まった文化祭に、私たち北守谷の住民も参加することができます。今年の一般公開日は、10 月 24 日 土曜日ですので、ぜひ、行ってみたいですね。

部活動も盛んで、全国レベルの**剣道部**をはじめ、昨年は**野球部**の夏季大会の試合経過にワクワクしましたし、**バスケットボール部**、**書道部**、**文化部**なども活躍しています。守高の特徴として、**兼部**といって複数の部に所属することも可能で、兼部によっていろいろな活動を経験できるので、生徒たちにとても好評とのことでした。

進路面では、**進学・就職**のどちらにも対応できる柔軟な体制が整っていて、文系・理系・芸術系に進めるコースに加えて、就職希望者は、夏休みに先生と**面接の練習**をします。進路を意識することは、子供から大人へ変わるきっかけになるといいますし、就職を意識すると、さらに大人っぽくなる気がします。

面白いと思ったのは、生徒全員に配布される『**もりすけ**』という守高オリジナルの手帳です。スケジュール管理だけではなく、成績や目標などを 3 年間記録し、いつでも**振り返られる**ようになっています。『もりすけ』によって、**書いて考える**という習慣が身に付くので、生徒たちに好評とのことでした。

最後に改めて、**地域とのつながり**を考えてみたいと思います。守高の生徒たちは、これまでも JRC を通して、北守谷の夏祭りや防災訓練、交通安全週間の啓蒙活動に積極的に参加してくれています。若い力が地域を支える存在となって、世代を超えたつながりが生まれつつあります。例えば、防災の観点では、高齢者を**助けることができるのは、もしかしたら高校生**かもしれません。私も、一番体力があったのは、高校生のときでしたから。地域に集う高校生が、北守谷の街を通学のためだけに**素通り**してしまうことは、非常に**もったいない**ことです。まち協が主催しているフリーマーケットで、コンサートや書道パフォーマンスなどをやってもらえたら素敵ですし、これからはさらに、**高校生のみなさんと一緒に**、地域の魅力や価値を高められる**アイデア**を考えていきたいです。

写真で追う 守高生の地域ボランティア活動



裏方の仕事ですが大変助かります

2025.8 北守谷夏まつり抽選担当

2025.4 春の交通安全運動

2023.7 防災訓練 (@御所小) 段ボールベットの組み立て、早い!!

募集 自分で作るとおもしろい！ 夏休み子ども工作教室 2026 申し込み

自分で作る工作体験をしてみませんか。下記3テーマの夏休み子ども工作教室を企画しました。興味あるテーマへの参加者(小学生)を募集します。

- ① 8月12日(水) 10:30 ~ 12:00 テーマ 折り紙
- ② 8月19日(水) 10:30 ~ 12:00 テーマ バルーンアート
- ③ 8月26日(水) 10:30 ~ 12:00 組み立てパズル



3回共通内容

- ・募集対象 北守谷地区にお住まい又は通学している「小学生」(一人で工作できる方)
- ・募集定員 各回 10名
- ・会場 キ・ターレ(北守谷児童センター)視聴覚室
- ・参加費 各回 100円(当日徴収)

申し込み締め切りは、各開催日の1週間前、但し 定員になり次第受付終了となります。(先着順) 主催: 北守谷地区 まちづくり協議会

◆ 参加要項、申し込み方法は右上の QR コードを読み取りをお願いいたします



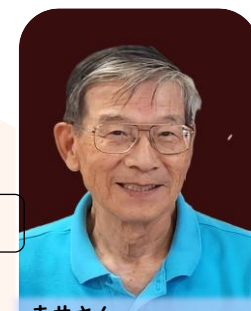
ふるさと紹介 兵庫県丹波市、丹波篠山市

私のふるさととは兵庫県丹波市氷上町ですが、丹波地区として丹波市、丹波篠山市の2つの市を言いますので、2つ合わせて紹介します。

1. **デカンショ節**: 「デカンショデカンショで半年暮らす、後の半年寝て暮らす。丹波篠山山家の猿が・・・」の歌、旧篠山藩主の青山家は明治維新後學問を奨励し、私立の中学校を作り、その優秀な学生を東京に遊学させた。遊学生は、例年、夏には千葉県海へ出かけていて、宿泊先で「デコンショ、デコンショ・・・」と歌っていたら同宿していた旧制一高の水泳部員たちが共鳴し東京に帰ってからも歌いデカルト、カント、ショーペンハウエルの頭文字をとって「デカンショ節」と名付けて歌ったことから全国版学生歌となった。
2. **名産物**: 丹波の名物料理牡丹鍋、その由来は獅子肉を加熱すると脂身が縮んで牡丹の花のように見えること、さらに並べた猪肉が鮮やかな牡丹の花に見えることからきている、食べごろは11月以降がおすすめ！このほか、丹波の黒豆は煮豆にすると元の豆の何倍にもなり味も絶品、丹波の山の芋はほかにない濃厚な芋で丹波地区しかできないものです。
3. **有名人**: 我が母校である現兵庫県柏原高校出身の47代総理大臣芦田均、現兵庫県丹波市春日町生誕で、江戸幕府3代将軍徳川家光の乳母で江戸城大奥の礎を築いた春日局がいます。

教育熱心な地: 日本独自の数学である和算、小学校の時習った鶴亀算、旅人算など江戸時代から熱心に教えていことでも有名です。(赤井紀男さん 記)

兵庫県丹波地区



赤井さん、薬師台3丁目在住



丹波の山芋



牡丹猪鍋

編集後記: ★丁度43年前の1983年5月僕が初めてドイツブンデスリーガのサッカーの試合で選手をすれ違いざまに見た体の大きさに圧倒され、「これは格闘技だ、とても日本人はかなわない」と思ったものです。今年のWC2026での日本チームの活躍には隔世の感を感じました。オランダ戦など平均身長が10cmも違うと対峙する選手は大きな壁を感じるものですが、それを感じさせないプレーで、戦略、戦術、チーム連携の良さで勝つサッカーを見せてくれたこと、更に、子どもたちのサッカー教室は盛況で、指導者もしっかりしているので今後が大いに楽しみです。★今回の守谷高校生のインタビュー記事に紙面を多くとりました。この北守谷地区には幼保園から小、中、高があり、その連携プレーも必要になってきています。読者の皆さんが何か感じてくれる事を期待しています。★守谷市の都市計画審議会で新守谷駅前の使用停止中の第一駐輪場の都市計画変更の議論を開始しました。駅前のより良い土地活用が期待されます(増)

「ふれあい北守谷」第37号のご感想・ご意見等を寄せてください！

- ・QRコードをスマホのカメラで読み込んでください
- ・お寄せ頂いた内容は「ふれあい北守谷」記事の参考以外に使用しません



北守谷 まちづくり 協議会
0297-21-6348
kitamoriya.m@i3.gmob.jp

広報部員: 赤井、鈴木、藤田、小西、若林、皆川、塚原、北村、磯貝、上田、廣瀬、坪井、宮本、奥田、増田